

河川公園等の危険箇所の改善処置を行いました！ ～ゴールデンウィークは自然がいっぱいの水辺の施設に行こう～

秋田県内の一級河川（雄物川・子吉川・米代川）・ダムを管理している国土交通省の各事務所・管理所では、水辺を利用される機会が増えることが予想されるゴールデンウィークを目前に控え、日常的に利用が見られる河川公園等について、危険箇所の有無等の安全利用点検を実施しました。

河川公園やダム湖など29地区で点検を行った結果、10地区19箇所で補修等が必要な箇所が確認され、応急処置を含む改善処置を行いました。

【点検実施状況】

【河川】

- 秋田市「水辺の広場」など4箇所
雄物川下流（秋田河川国道事務所 茨島出張所管内） 4月25日（月）実施
- 由利本荘市「せせらぎパーク」など5箇所
子吉川（秋田河川国道事務所 子吉川出張所管内） 4月15日（金）実施
- 大仙市「角間川親水公園」など2箇所
雄物川上流（湯沢河川国道事務所 大曲出張所管内） 4月21日（木）実施
- 湯沢市「松ノ木河川公園」など3箇所
雄物川上流（湯沢河川国道事務所 十文字出張所管内） 4月20日（水）実施
- 能代市「薄井ランドゴルフ場」など4箇所
米代川（能代河川国道事務所 ニツ井出張所管内） 4月19日（火）実施
- 大館市「外川原河川公園」など3箇所
米代川（能代河川国道事務所 鷹巣出張所管内） 4月21日（木）実施

【ダム】

- 玉川ダム「ダムサイト下流公園」など3箇所
玉川ダム管理所 4月22日（金）実施
- 森吉山ダム「広報館」など3箇所
能代河川国道事務所 森吉山ダム管理支所 4月19日（火）実施

【砂防】

- 仙北市「小先達川第一砂防堰堤」など2箇所
湯沢河川国道事務所 秋田駒ヶ岳山系砂防出張所管内 4月18日（月）実施

【河川】

河川名	点検地区	問題があった地区	問題があった箇所	直ちに処置又は応急処置を行った箇所
米代川	7	1	1	1
雄物川（上流）	5	1	3	3
雄物川（下流）	4	3	3	3
子吉川	5	2	9	9
計	21	7	16	16

【ダム】

ダム名	点検地区	問題があった地区	問題があった箇所	直ちに処置又は応急処置を行った箇所
森吉山ダム	3	0	0	0
玉川ダム	3	1	1	1
計	6	1	1	1

【砂防】

設備名	点検地区	問題があった地区	問題があった箇所	直ちに処置又は応急処置を行った箇所
生保内川遊砂地大暗渠堰堤	1	1	1	1
小先達川第一砂防堰堤	1	1	1	1
計	2	2	2	2

今回の点検で、河川や施設を利用するうえで問題が発見されたのは、10地区19箇所です。問題があった箇所については、応急処置を含む改善処置を実施しました。

なお、現在残雪により点検実施が困難な箇所については、雪解けが確認された時点で速やかに点検を実施する予定ですが、点検実施前の施設へ立ち入る際には、細心の注意をお願いします。

（主な処置状況は別紙を参照してください。）

※発表先：秋田県政記者会

問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局	
秋田河川国道事務所	018-864-2290
副所長	いずみや としひろ 泉谷 敏広 (内線204)
河川管理課長	さとう こうし 佐藤 浩志 (内線331)
湯沢河川国道事務所	0183-73-5340
副所長	さとう のりお 佐藤 徳男 (内線204)
【河川】河川管理課長	はせがわ まさと 長谷川 優人 (内線331)
【砂防】調査第一課長	きむら ひろひで 木村 博英 (内線351)
能代河川国道事務所	0185-70-1246
副所長	なかじま ゆういちろう 中島 勇一郎 (内線204)
【河川】河川管理課長	よしだ ひさし 吉田 久 (内線331)
【ダム】技術情報管理官	みうら としあき 三浦 俊明 (内線304)
玉川ダム管理所	0187-49-2170
所長	たかはし じゅん 高橋 淳 (内線201)
管理係長	なら たくみ 奈良 匠 (内線332)

水辺の安全利用点検に係る主な処置状況

処置前



▲車両進入を禁止する杭が倒れ、ロープがたるんでいた。(秋田市:茨島河川公園)

処置後



▲杭を打ち直し、ロープを張り直した。



▲手摺りの取り付け部が外れかけていた。(由利本荘市:せせらぎパーク)



▲手摺り取り付け部を据え直し、固定した。



▲池に流木等が堆積していた。(湯沢市:松ノ木河川公園)



▲流木等の堆積物を除去した。

処置前



▲遊歩道が桜の根により亀裂が生じていた。(能代市:桜づつみ公園)

処置後



▲セーフティコーンを設置し、分かりやすいように文字と着色で注意喚起を行った。



▲道路の舗装面の一部が剥離しており、見学者が通行時につまずき転倒する恐れがあった。(玉川ダム:天端管理用通路)



▲剥離箇所を復旧し、歩行者の安全を確保した。



▲堰堤入り口の「立入禁止」表示が剥がれていた。(仙北市:生保内川遊砂地大暗渠砂防堰堤)



▲「立入禁止」表示を再設置し、注意を喚起した。